

塗 装 仕 様 書

1. 塗装仕様 : 合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)
2. 適用 : せっこうボード面及びその他ボード面(改修)
3. 適用種別

工 程	種 別
せっこうボード面の下地調整	RB種
合成樹脂エマルションペイント塗り	B種

4. 使用材料明細

一 般 名 称	規 格	塗 料 名
合成樹脂エマルションパテ 一般形	JIS K 5669	—
せっこうボード用目地処理材	JIS A 6914	—
合成樹脂エマルションシーラー	JIS K 5663	シントー水性Mシーラー
合成樹脂エマルションペイント	JIS K 5663	シルキークリーン

5. 塗 装 仕 様

工 程	下地調整・塗料名 (希釀剤)	希釀率 (%)	塗付け量 (kg/m ²)	塗装間隔 (20°C)	塗 装 方 法
下地調整	既存塗膜の除去	劣化しそい弱な部分を除去する。			
	汚れ、付着物除去	素地を傷つけないように除去する。			
	穴埋め、パテかい	JIS K 5669 合成樹脂エマルションパテ(一般形)、JIS A 6914 せっこうボード用目地処理材で、釘頭、たたき跡、傷等を埋め、不陸を調整する。			
	研磨紙づくり	乾燥後、研磨紙 P120~220 で表面を平らに研磨する。			
1 下塗り	シントー水性Mシーラー	—	0.07	3時間以上	はけローラー
2 中塗り	シルキークリーン (水道水)	5~15	0.10	3時間以上	はけローラー
3 上塗り	シルキークリーン (水道水)	5~15	0.10	—	はけローラー
注意事項	*「穴埋め、パテかい」工程のせっこうボード用目地処理材は、素地がせっこうボード面の場合に適用する。 *けい酸カルシウム板面の場合は、「穴埋め、パテかい」前に吸込み止めとしてJASS18 M-201に基づく塗料(浸透性マイルドエポシーラー)を全面に塗る。ただし、屋内で現場塗装する場合、吸込み止めに用いる材料は、上塗塗料の製造所の指定する水性塗料とする。 *塗り付け量は被塗装面単位面積あたりの塗料材料(希釀する前)の付着質量です。 *塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法によって増減することがあります。 *所要量(被塗装面単位面積あたりの塗料材料(希釀する前)の使用量)はロス分も含むため、塗付け量より多くなります。 *適用種別が特記に示されている場合は、特記に準拠してください。 *ご使用の際にはカタログ及び説明書を必ずご参照ください。 *合成樹脂エマルションペイント塗りの詳細につきましては、公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) 平成31年度版を参照ください。				